人と社会を楽しく元気に
宝島社

企業として、いま、社会に伝えたいメッセージ

宝島社 企業広告　1/5（金）掲載

「それでも、ニッポンはいい国だ。」
「失われてない30年」

能登半島地震により被災された皆様、ならびにそのご家族の皆様に心よりお見舞い申し上げます。
皆様の安全と被災地の一日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。

株式会社宝島社（本社：東京都千代田区）は、2024年1月5日（金）に、企業広告「それでも、ニッポンはいい国だ。」を読売新聞朝刊（全国版）、「失われてない30年」を朝日新聞朝刊（全国版）、日本経済新聞朝刊（全国版）、日刊ゲンダイに掲載します。

弊社では、商品だけでは伝えきれない“企業として社会に伝えたいメッセージ”を、企業広告を通してお伝えしたいという思いで、1998年より企業広告を開始しました。これまでに数々の広告賞をいただいているほか、Yahoo!ニュースのトップに掲載されるなど、さまざまなメディアで取り上げられ、反響を呼んでいます。

宝島社は今後も、企業として社会に伝えたいメッセージを、企業広告を通して世の中にお伝えしてまいります。

「それでも、ニッポンはいい国だ。」

【広告意図】
今の日本は、ネガティブな面に目を向けるあまり、
沈滞感が漂い肯定感が低下しています。
でも、実際には日本という国にも、そこに暮らす私たち一人ひとりにも、
良いところがたくさんあります。そこで前向きなメッセージを贈りたいと考えました。

ビジュアルは、横山大観が描く富士山と太陽。
新年のはじまりに、いま一度、日本の良さに目を向けてみてはいかがでしょうか。

【掲載媒体】
● 1/5（金）　読売新聞

【制作スタッフ 】
●企画：宝島社＋ADK
●能丸裕幸／㈱ADKクリエイティブ・ワン　エグゼクティブ・クリエイティブディレクター
●三井明子／㈱ADKマーケティング・ソリューションズ　コピーライター、クリエイティブディレクター
●副田高行／副田デザイン制作所　アートディレクター
●綿田美涼／副田デザイン制作所　デザイナー

「失われてない30年」

【広告意図】
誰もが決まり文句のように「失われた30年」と言いますが、本当でしょうか？
近年、歴史的な活躍を見せているスポーツ選手たちを筆頭に、
多くのすばらしい若者と才能が生まれた30年でもあったはずです。

困難に思える時代も、視点を変えればそこには必ず希望がある。
この広告をきっかけに、
2024年を前向きに過ごせる人が増えればと願っています。

【掲載媒体】
● 1/5（金）　朝日新聞、日本経済新聞、日刊ゲンダイ

【制作スタッフ 】
●企画：宝島社＋電通
●磯島拓矢／㈱電通 エクゼクティブ・クリエーティブ・ディレクター
●橋本卓郎／㈱電通　コピーライター
●柴谷麻以／㈱電通 アートディレクター
●福宿桃香／㈱電通 コピーライター
●辻岡翔／㈱電通 アートディレクター

宝島社のこれまでの「広告」の一部を紹介します。～「商品」では伝えきれないメッセージを「広告」で～
https://tkj.jp/company/ad

2023年

「団塊は最後までヒールが似合う。」

【受賞】
2023 日経広告賞
（出版・エンターテインメント部門　最優秀賞）
2023　読売出版広告賞（金賞）

2022年10月

「世界を敵にまわして、生き残ったヤツはいない。」

【受賞】
2023　新聞広告賞（広告主部門 新聞広告賞）

2022年1月　「男でも、首相になれるの？」

【受賞】
2022 朝日広告賞（出版部門賞）
2023 JAA広告賞（新聞広告部門　メダリスト）

2016年　「死ぬときぐらい好きにさせてよ」

【受賞】
2016 読売広告大賞（グランプリ）
2015 朝日広告賞（グランプリ）
2015 朝日新聞読者賞
2016 日本新聞協会 新聞広告賞（広告主部門・本賞）
2016 ADC賞
2016 TCC賞
2016 読売出版広告賞（審査員特別賞）
2016 JAA広告賞（新聞広告部門 メダリスト）
2016年度 グッドデザイン・ベスト100
2017 JAGDA賞

宝島社のこれまでの「広告」の一部を紹介します。～「商品」では伝えきれないメッセージを「広告」で～
https://tkj.jp/company/ad

2011年 「いい国つくろう、何度でも。」

「Yahoo!ニュース」TOPにも
掲載され、話題になりました！

【受賞】
2011 読売広告大賞（金賞）
2011 毎日広告デザイン賞（優秀賞）
2011 フジサンケイグループ広告大賞（メディア部門 新聞 優秀賞）
2011 日経広告賞（出版・コンテンツ・教育部門 部門賞）

2009年 「女性だけ、新しい種へ。」

【受賞】
2009 朝日広告賞（準朝日広告賞）
2010 毎日広告デザイン賞（最高賞）

1998年

「おじいちゃんにも、セックスを。」

【受賞】
1998 朝日広告賞（準朝日広告賞）
1998 毎日広告デザイン賞（優秀賞）
1998 読売出版広告賞（書籍部門賞）

2003年 「生年月日を捨てましょう。」

【受賞】
2003 朝日広告賞（出版・学校部門賞）
2004 読売出版広告賞　金賞
2003 毎日広告デザイン賞（出版部門賞）
2003 日刊スポーツ　アドグランプリ
（カラー広告部門 インパクト賞）

2003 広告批評年間ベストテン 新聞3位
2003 スポニチ広告大賞（カラー部門 優秀賞）
2004 グッドデザイン賞
（コミュニケーションデザイン部門）